

市大会 今年の雪辱成る 7分団の大車輪



7分団は昨年に続き連覇となった。そして更に上のレベルを目指す彼らは、昨年の雪辱を期して市原市大会へ臨んでいた...

- 個人表彰**
- 最優秀指導者 7分団 鈴木清司
 - 1賞員 9分団 三神嘉宏
 - 2賞員 9分団 斉藤久
 - 3賞員 7分団 平野英敏
- 優勝** 7分団 古賀分団長 折津・国本・大久保
- 準優勝** 9分団 山田分団長 田淵・月出
- 3位** 8分団 子安分団長 月崎・葦・石塚・柳川

6月1日(日) 昭和村駐車場

消防団ポンプ操法大会

千葉支部大会も制覇！県大会へ

6月26日早稲田市役所駐車場
雨の中での戦いとなった千葉支部大会は千葉市との一騎打ち。予想通り危なげない動作で圧倒し、優勝を飾りました。そして晩餐会、県大会は7月26日(土) 千葉市仁名名の県消防学校で行われます。さあ！もうひと暴れだ！がんばれ第1分団！

千葉支部大会

- 個人優秀賞は加茂支部がすべて受賞しました。**
- 指揮者 鈴木清司 (大久保)
 - 1賞員 兼岡止樹 (国本)
 - 2賞員 坂本 理 (国本)
 - 3賞員 平野英敏 (国本)

下に大差をつけて5年ぶり2回目の優勝を勝ち取った。そして6月29日千葉市役所駐車場で行われる千葉支部大会にコマを進めた。

昨年、苦汁をなめた市原市大会に気合十分で臨んだ加茂支部第7分団は2位以下に大差をつけて5年ぶり2回目の優勝を勝ち取った。そして6月29日千葉市役所駐車場で行われる千葉支部大会にコマを進めた。



小屋も活動も全て「手づくり」の香り

加茂の里心を愛する仲間たち

6月には合津を乱舞するホタルを多くの皆さんに楽しんでもらおうと、

月に一度、第1土曜日に30人ほどの会員が集まり、合津と里山の整備を継続。今では富山小の児童との交流の場ともなっています。

児童たちの遠足の場所となり、年3回は芋煮会やバーベキュー、夏には流しそうめんなども振る舞い、昨年はテレビの取材もありタレントのグッチ裕三さんが訪れたことも会の目標です。

谷津の多い地区では油断していると「更なる不法投棄があるのでは」との危機感があり、きれいに整備しながら監視活動をして行けば、地域の荒廃防止と一石二鳥の効果があるという話し合われ、平成13年2月から正式な会として活動が始まりました。

谷津の多い地区では油断していると「更なる不法投棄があるのでは」との危機感があり、きれいに整備しながら監視活動をして行けば、地域の荒廃防止と一石二鳥の効果があるという話し合われ、平成13年2月から正式な会として活動が始まりました。

谷津の多い地区では油断していると「更なる不法投棄があるのでは」との危機感があり、きれいに整備しながら監視活動をして行けば、地域の荒廃防止と一石二鳥の効果があるという話し合われ、平成13年2月から正式な会として活動が始まりました。

上古敷谷里山の会



上古敷谷里山の会 小屋周辺地図

ここが小屋です

かずさC.C.

林商店さん

鶏舞方面

徳氏方面

月出方面

入口看板

小さな橋

農村公園

ドコモのアンテナ

ここが小屋です

かずさC.C.

林商店さん

鶏舞方面

徳氏方面

月出方面

入口看板

小さな橋

農村公園

ドコモのアンテナ

ここが小屋です

かずさC.C.

林商店さん

鶏舞方面

徳氏方面

月出方面

入口看板

小さな橋

農村公園

ドコモのアンテナ

ここが小屋です

かずさC.C.

林商店さん

鶏舞方面

徳氏方面

月出方面

入口看板

小さな橋

農村公園

ドコモのアンテナ

ここが小屋です

かずさC.C.

林商店さん

鶏舞方面

徳氏方面

月出方面

入口看板

小さな橋

農村公園

ドコモのアンテナ

ここが小屋です

かずさC.C.

林商店さん

鶏舞方面

徳氏方面

月出方面

入口看板

小さな橋

農村公園

ドコモのアンテナ

ここが小屋です

かずさC.C.

林商店さん

鶏舞方面



5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

お米と田んぼを愛する子供たち 里見小



5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

5月15日、前日までの寒さがうそのように太陽がサンサンと降り注ぐ青空の下、里見小学校恒例の田植えが行われました。

例年では5年生だけで植えるのですが、4年生には稲についての授業があるとの事で、4・5年生全員の総勢21名で田植え開始です。まず5年生が、田んぼに張られた親綱と直角に移動しながら張られる子綱に印された所を基点に植え始め、その間を一人5列ずつ担当します。その姿を周りで見ていた4年生は自分達の順番になると大はしゃぎです。子供達の嬌声と先生の怒鳴り声が響きわたる賑やかな田植えになりました。

今年も講師は石渡さんと仲間さんです。「ハイ、よく聞いて！5列に植えるには、まず自分の股の下に1株、それから両脇に1株ずつ。そうすれば間隔が取りやすいですよ」と4年生も上手い手取り足取り丁寧に指導されていました。

そして人数が多かったことで、1時間余りですっかり植え終わりました。秋の実りの楽しみの人も、人数が増えた分大きくなりそうです。

(佐久間里山通信)

加茂米くらぶ

だより

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

米くらぶ

魚屋の戯言

鶏魚が美味しい季節になりました。

何だこの字は？あまり見ない字だぞと思う方が多いと思いますが、実はこれ、イサキと読みます。字の由来は鶏魚の背びれが鶏のときかの部分に似ているところから来ています。

普通 産卵期を迎えた魚はあまり美味しくはないもの。しかし鶏魚に限っては産卵期の初夏から真夏にかけてが旬とされ、味も落ちません。当店でも夏場によく仕入れてお客さんに喜ばれています。メバルやキンキの値段が高くなっているってなかなか手を出せなくなっている昨今では手頃なお値段で気軽に召し上がって頂けたら幸いです。一尾付けの魚と言えます。安い時なら一尾350円くらいで手に入る事もあるくらいです。料理方法は定番の塩焼きの他、お刺身や煮付けにしても大変美味しいのはもちろんですが、我が家では酒蒸しにする事もあります。三枚に下ろした鶏魚に塩胡椒で味を付け、上下に葱を置いてその上からお酒を振りかけて蒸す。これが絶品。これとお酒があれば一日の疲れなんぞ百万光年の彼方に飛んで行ってくれます。

泣きます！

遠来の友人に食べさせたら「これ旨いなあ。どこで売ってるんだ？」と聞かれたので「魚屋でも釣ってるんじゃない自分の不幸を呪え」と言っていて冷たく突き放した前科があります。

鮮度の良いものの選び方はエラとお腹で判断できます。この魚は鮮度が良くても目が曇っている場合があるので、目が澄んでいなくてもエラが鮮紅色でお腹がしっかりと締まっているものを選びましょう。また、外れはあります。別名「鍛冶屋殺し」とも言われるくらいヒレが固い

イサキ

でければ三枚に下ろした身からとぎばきで小骨を全て抜いておいて下さい。食べる人は作ってくれた人の親切に感謝する覚悟を

鶏魚の白子の塩辛というなんとも贅沢な一品の出来上がり。これなんか食べちゃったら...

泣きます！

遠来の友人に食べさせたら「これ旨いなあ。どこで売ってるんだ？」と聞かれたので「魚屋でも釣ってるんじゃない自分の不幸を呪え」と言っていて冷たく突き放した前科があります。

鮮度の良いものの選び方はエラとお腹で判断できます。この魚は鮮度が良くても目が曇っている場合があるので、目が澄んでいなくてもエラが鮮紅色でお腹がしっかりと締まっているものを選びましょう。また、外れはあります。別名「鍛冶屋殺し」とも言われるくらいヒレが固い

イサキ

でければ三枚に下ろした身からとぎばきで小骨を全て抜いておいて下さい。食べる人は作ってくれた人の親切に感謝する覚悟を

鶏魚の白子の塩辛というなんとも贅沢な一品の出来上がり。これなんか食べちゃったら...

泣きます！

遠来の友人に食べさせたら「これ旨いなあ。どこで売ってるんだ？」と聞かれたので「魚屋でも釣ってるんじゃない自分の不幸を呪え」と言っていて冷たく突き放した前科があります。

鮮度の良いものの選び方はエラとお腹で判断できます。この魚は鮮度が良くても目が曇っている場合があるので、目が澄んでいなくてもエラが鮮紅色でお腹がしっかりと締まっているものを選びましょう。また、外れはあります。別名「鍛冶屋殺し」とも言われるくらいヒレが固い

イサキ

でければ三枚に下ろした身からとぎばきで小骨を全て抜いておいて下さい。食べる人は作ってくれた人の親切に感謝する覚悟を

鶏魚の白子の塩辛というなんとも贅沢な一品の出来上がり。これなんか食べちゃったら...

泣きます！

遠来の友人に食べさせたら「これ旨いなあ。どこで売ってるんだ？」と聞かれたので「魚屋でも釣ってるんじゃない自分の不幸を呪え」と言っていて冷たく突き放した前科があります。

鮮度の良いものの選び方はエラとお腹で判断できます。この魚は鮮度が良くても目が曇っている場合があるので、目が澄んでいなくてもエラが鮮紅色でお腹がしっかりと締まっているものを選びましょう。また、外れはあります。別名「鍛冶屋殺し」とも言われるくらいヒレが固い

イサキ

でければ三枚に下ろした身からとぎばきで小骨を全て抜いておいて下さい。食べる人は作ってくれた人の親切に感謝する覚悟を

鶏魚の白子の塩辛というなんとも贅沢な一品の出来上がり。これなんか食べちゃったら...

泣きます！

遠来の友人に食べさせたら「これ旨いなあ。どこで売ってるんだ？」と聞かれたので「魚屋でも釣ってるんじゃない自分の不幸を呪え」と言っていて冷たく突き放した前科があります。

鮮度の良いものの選び方はエラとお腹で判断できます。この魚は鮮度が良くても目が曇っている場合があるので、目が澄んでいなくてもエラが鮮紅色でお腹がしっかりと締まっているものを選びましょう。また、外れはあります。別名「鍛冶屋殺し」とも言われるくらいヒレが固い

イサキ

でければ三枚に下ろした身からとぎばきで小骨を全て抜いておいて下さい。食べる人は作ってくれた人の親切に感謝する覚悟を

鶏魚の白子の塩辛というなんとも贅沢な一品の出来上がり。これなんか食べちゃったら...

泣きます！

遠来の友人に食べさせたら「これ旨いなあ。どこで売ってるんだ？」と聞かれたので「魚屋でも

私たちの声をもっと

前号から3ヶ月。この間に「県立循環器病センター」の拡充を要望しよう!という署名簿が鶴舞地区町会長と加茂の各地区の町会長たちの呼びかけで各家庭を回ったことと思います。その呼びかけには具体的な通院者の嘆き、救

里山からの発信

過疎の問題にしても、高齢化の問題

過疎の問題にしても、高齢化の問題にしても、農地の耕作放棄にしても、この里山に起こっている問題は全国の里山に同時に起こっている共通の問題です。なかでも医療の問題は直接命に関わるので事は重大です。私たちや、私たちの家族に万が一のことがあっても、それが仮に脳梗塞や心筋梗塞などであつたりした場合のことを常に考えておく必要があります。初めの三十分内の対応が最も大事と言われる中で、救急車が一時間も搬送されては助かる命も助からない場合があります。（実際にそういう例があつたと友人が言っていました）助かっても重い後遺症が残る場合があります。半径十五キロというのは車で三十分内に行ける距離です。この地域に十分な救急対応のできる総合診療センターは必要です。

日本の医療は、特に地域医療は

日本の医療は、特に地域医療はどうしてこのような状況になってしまったのでしょうか。私たちが感じている以上に日本の医療は相当に危険な状態にあると医療関係者は述べています。現場にいる医師たちは肌でその感じているものの、国民の認識とは温度差があるといえます。前回でも述べましたが、日本の場合、国民健

2010年3月には圏央道（仮称）市原南インターチェンジの開通が予定されている。現在、山口から田尾に至る区間で在、工事でも急ピッチで進められており、開通をにらんで各地、各種団体でも準備が本格化してきた。

市原市ではインター予定地である田尾地先の国道297号線に沿いに商業施設とバスターミナルからなる複合施設を建設するかどうかを決定。今年度中に用地取得を得、インターのオープンまでには開業まできつけない考えた。

また、市原市の呼びかけで5月4町からなる「中房総観光推進ネットワーク協議会」も設立され、市原市以南で「中房総」と位置付け観光拠点の整備を進めることになる。

ちよつとだけ良くする努力は必要だとは言えるのではないだろうか。

小森緑線を飾った菜の花と時期を合わせた水と彫刻の丘を中心としたギャラリーマップのイベントはこの春だけで1万人ほどの集客があったそうだがこれを企画し、作り上げたのは地域のボランティアの力である。

この号で紹介している上古敷里山の会の活動も元をたせば町会のボランティアであり、楽しみながらが主眼で決して無理はしていない。月崎の市民の森も地元のアユメ会の活動で大きく生まれ変わったし、前号で紹介した市川ルネッサンスやこれからも里山通信で紹介していくつもりである各地の活動団体や個人も地域の魅力を引き立たせる原動力になるはずである。

里山通信を発行し始めて満5年。最近はこのした地域の活動が点から面へ広がりを見せていることを実感している。

あとは活動の強化とお金の循環をはかる知恵だろう。

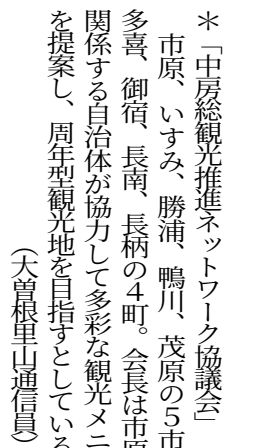
各地の事例を調べてみると成功している「ま

中

圏央道の開通により首都圏から市原市や外房方面への交通は飛躍的に利便性を向上させる。

首都圏の滞在型リゾートとしてリードしていた伊豆半島も最近ではピークを過ぎ、テレビや雑誌などの旅情報も房総半島を取り上げるものが増えているのは周知のことだろう。

勝浦の「ビッグひな祭り」は期間中50万人を集客する観光イベントに育った。市原市のゴルフ場来客数は33コースで昨年157万人をを超えている。1コース平均で5万人に近い集客数だ。高潮湖の釣り客は年間3万5千人を集めるまで成長してきた。



放棄されている農地を借りて週末農家をやり
たい人や、空き家を借りて滞在型の田舎暮らし
をしたい人はたくさんいる。
地域で求められるのはこうした需要にこたえ
る地元を受け入れ態勢ではないだろうか。
相談を受けてお節金を焼いてやる地元のおじ
ちゃんやおばちゃんの手を動かさず求めている
と思う。
そこから中房総の中に加茂地区の未来が始ま
ると思うのだからどうだろうか。

米「中房総観光推進ネットワーク協議会」
市原、いすみ、勝浦、鴨川、茂原の5市
多喜、御宿、長南、長柄の4町。会長は市
関係する自治体が協力して多彩な観光メニ
ュを提案し、周年型観光地を目指すとしてい
(大曽根里山通信員)

助健家車

助健家車

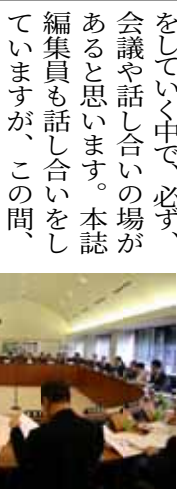
最近 よく言われる事があります
“加茂里山通信読んでるよ!”と、そ
して何故か “おもしろいよね、下
さ!” “なに? なに? “下ネタ”? “ち
違っ、違っです!” 勘違いです。ちよ
と加茂地区向けに糧となげです。
(笑) しかし、そんな勘違いでも、多
数の方々から、声をかけられると単純
に嬉しく、読者の皆様には、日々感
じております。

現在、世の中では、原油高騰、原
料費の値上げ、CO₂排出による地球
温暖化、少子高齢化、医師不足と、色
々なマイナス要素をもつ同じ様なユ
スばかりで、気がつくと自分自身ま
でもマイナス志向になってしまっ
てます。

数年前には、“勝
ち組、負け組”と小学生の運動会の様な競争
していたと思えば、今度は手を取り合って、
みんなで “お遊戯会”?・・・あつ、早速また方
のマナサ申学炸裂です。

やっぱ、下ネタオンパレード「洗濯屋」の「ちゃん」の方がいい様な気がしませんか？たのみに、私は「車屋げんちゃん」です。あつ間違えました（笑）「車家健助」でした。洗濯屋「車家健助」ここもポイント！！そして「洗濯屋」自動「車屋」重要ポイント！！・・・自動車屋ですよ！仕事しませんが（笑）

最近、本誌でも多数の青年団やボランティア団体の紹介をしていますが、各団体の方々が、皆さん仲良く活動されている様ですが、運営をしてく中で、必ず、会議や話し合いの場があると思います。本誌編集員も話し合いをしています、この間、



ある講習会で、“上手な話し合いのやり方”で、私自身が納得した内容がありましたので、ご紹介したいと思います。普段は当たり前の事に皆さんも、家族や友人などと実行されていると思いますが、お腹が空いている時より、お腹いっぱいの時や食事をしながらの方が良い会話

七〇〇万人、このうち子供は九〇〇万人です。この数字はさらに増えているといわれます。そのアメリカの在日米国商工会が「病院における株式会社経営参入早期実現」と称する市場原理の導入を日本政府に申し入れています。しかし市場原理とは利益追求であり、「弱者を切り捨てていくシステムで、市場原理を絶対に入れては行けない場所、国が国民を守らなければならぬ場所」は確かに存在する」と述べているのは、全米医学生協会の会長です。

話は戻りますが、世界から賞賛さ

話は戻りますが、世界から賞賛されている日本の国民皆保険制度がいまひび割れ崩壊しかかっている状態であり、この国民皆保険制度のすげらしさを継続させ、より発展させていくことが日本の医療の正しいあり方だと、責任ある立場にいる医療関係者は述べています。

現状はどうでしょうか。医師の絶対数が足りない上に、医師が偏在しています。偏在は地方よりは大都市へ、そして少ない医師がさらに地方における都市部に集中しています。勤務医の多くは疲れ果てています。身体だけでなく、心も疲れ果てています。少ない医師の中から辞めていくものが出てきます。残る医師や看護士にその負担はのしかかり、もっと条件のいいところ、負担の少ない科に移っていき、も出てきます。そして地方の医療体制はさらに崩れていきます。また「混合診療」が解禁され、持っているお金に応じて医療の質が変わってくるといふ方向に近づきつつある



ります。全額自己負担することで、より高度な診療を受けられたり効果の高い薬を使うことができるという状況が生まれています。これは先述に述べた「アメリカ型」に近づき、「格差」を生み、国民皆保険制度を崩していくこととなります。現場で命に関わる仕事をしている医師たちには（殊に常にリスクを伴う産科、小児科、外科の医師たちには）刑事追迫の不安がよぎります。結果的にリスクの大きな手術を回避する傾向があり、過酷なように訴えるリスクのあるそれらの科を専攻しようとする若き医師たちはほとんど減っていて、産科や小児科の閉鎖につながっています。また、近年クレーマー患者が急

増し、医師の時間を奪い取るという状況が続いています。これらの状況は医師の心をさらに病弊させ、時間を奪い、意欲をそいでいきます。また長期にわたる医療費の抑制は様々なところにひずみを生み、日本の医療制度を徐々にくずして、とりかえしのつかない状況を生みつつあります。これらのことは現場の心ある医師たちからの警告的な著書やネットの検索で知ることができます。

じつは、じつは

そういう状況の中で今私たちにできることは何でしょうか。まずは関心を持つことだと思います。今健康な人もいずれば患者になるでしうから、直接自分に関わってくるものとして、もっと医療に関心を持ったほうがいいと思います。関心を持てばそれまで気に留めなかった新聞の記事、テレビのニュース、またドラマ（例えば、今の日本の医療の現実を正面から扱った『LORD OF FLIES』という番組が始まりました）などに目が向き、状況を少しずつ把握していくことにする必要があります。

「日本の医療制度を壊さないためにはどうしたらいいか。医療現場と国民の認識とどのくらい温度差が小さくなり、両者の声をもっともっと大きくすれば日本の医療制度のすばらしさは必ず維持できます。医師が考えるのは当然として、多くの国民が考える問題と考えることが大切なことだと思ふのです。・・・医師、医師会、医療制度、社会保障に関する議論には、私たち医師が時には患者であり、患者の家族であり、常に地域の住民であり、国民である視点がともすれば欠けていたように感じられます。患者は、顧客でも被保護者でもなく、ともに生きるパートナーです。医療現場では、医師は疾病と闘うべきです。私たち医師のよってたつ原点がすべて国民とともにあることをこれからも大切にしたい、魂に炎をともし続けたいと思います。医師であることが誇りであるという意識を、次世代の若き医師たちへしっかりと手渡したいと願う者からです。」こう述べているのは日本医師会会長の唐沢祥人氏です。

過酷な現場でがんばっている心ある医師や看護士たちのサポーターになることも私たちにできることの一つだと思います。

（征矢山田通信員）

(征矢里山通信員)

その家は
フィンランドの
幸福論から。



Today's homes. Naturally.

検索

ホンカ房総 太陽工業株式会社
市原市馬立414-1 Tel 0436-95-5641
www.honka-bouso.com

より豊かで快適な
社会環境づくりを目指して

人と環境をどこまでも大切に。実り多き未来へ、
杉田建材は、地域の皆様と共に歩み続けてまいります



杉田建材株式会社

本市南木	支店	〒290-0549	市原市	乃田	26	TEL0436	(96)	1311
原総	支店	〒290-0023	市原市	惣久	1-2	TEL0436	(24)	0511
南木	支店	〒290-0255	市原市	土	4-5-0	1TEL0436	(50)	0111
更津	支店	〒292-0065	市原市	吾妻	2-7-2	0TEL0438	(25)	4434